

特殊詐欺の予兆電話について

白石市の事案ですが、近隣市町で発生しているためお知らせします。

10月22日（火）午前10時ころ、白石市城北町地内のお宅の固定電話機に、総務省を装い、自動音声により、「あと2時間後にお宅の通信がすべて止まります」などと、特殊詐欺の予兆電話がかかってきています。

10月22日（火）午後1時10分ころ、白石市大鷹沢大町地内のお宅の固定電話機に、息子を装う男から「熱が出て、のどが痛い。病院に行く」などと特殊詐欺の予兆電話がかかってきています。

令和6年10月22日（火）午後2時10分、白石市に総務省を装うオレオレ詐欺の特殊詐欺注意報を発令しました。

内容は、本日、白石市城北町、上久保地内の複数のお宅の固定電話機に総務省を装い、自動音声により「あと2時間後にお宅の通信がすべて止まります」などと、特殊詐欺の予兆電話がかかってきたものです。

○県内では、通信事業者や総務省等を装い、自動音声により「2時間後に電話が使えなくなります」「問い合わせは「1」を押してください」などと電話をよこし、自動音声に従うと警察官などを装う犯人と電話がつながる特殊詐欺の予兆電話がかかってきています。

○このような電話がかかってきた際は、自動音声には従わず、一旦電話を切り、家族や警察に相談しましょう。

○警察では、特殊詐欺電話撃退装置を無料で貸し出していますので、御相談ください。